

### 今月のこんにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

とき 2月13日(火) 16:00~19:00

ところ 本庁舎3階 応接室

問い合わせ 秘書広報課 ☎552-5109

### ふるさといちばん

市長の **ほっと HOT** と一く

丹波篠山の時代をつくろう



## 困難な仕事にこそ前を向いて取り組みます

(これは市職員の行動指針です)

令和6年が始まりました。丹波篠山市、人気のまちになってきました。よい流れにありますので、定住、観光、そして「丹波篠山国際博 日本美しい農村、未来へ」に向け、さらに前進です。ただし、地域の課題も多くありますので、これにも立ち向かいます。現状を説明します。

### 1. 地域医療を守る

兵庫医科大学との協定が令和7年7月までとなり、今後に向けて協議中です。兵庫医大からは「現状の診療科目(救急含む)で想定した場合、年7億円の赤字の補填が必要(R4年度の兵庫医大への市補助金実績は1.8億円)。私立であり、赤字を出し続けられない」との厳しいご意見です。

国立篠山病院から移譲を受けられ約25年、これまでのご活躍に感謝しながら、さまざまな方策も合わせ、検討しなければなりません。

### 2. 公共交通の抜本的見直し

これまで路線バスを守り、コミュニティバスを走らせ、後川、大芋、村雲、西紀中地区では地域ボランティアの運送もしています。しかし、満足が得られていないので抜本的な見直しを進めています。

まず、本年9月頃から市の東部を中心に新しいデマンド型の乗合交通(自宅近くから目的地を結びます)を始め、来年4月から市の西部で始められるように取り組みます。



### 4. 子育ていちばん

丹波篠山市の子は伸びるんです!

今年の7月にはこんだこども園がオープン、城東地区でも検討中です。味間こども園の待機児童解消のため、にしき保育園を増築中で3月に完成、また他園への通園の支援(待機児童対策遠距離通所補助金)も始めています。



### 3. 3高校の在り方の検討

市内3高校はいずれも特色があり、現状を維持することは理想的ですが、県教育委員会では発展的統合を進めています。そこで、3高校の未来を考えていかなければなりません。これまでの検討会(保護者、同窓会、中学校、自治会、有識者など)では、①「3高校を統合して、勉強、部活、ボランティアなどができ、活気ある、魅力ある高校をめざす」というのが多数の意見です。

②一方、母校愛は強く「3校とも残すべき」との意見もあります。

2月には「3高校の未来を考える会」を開催しますので、ご参加ください。

### 5. 農都のめぐみ米

農業、化学肥料を5割以上減らしたうえ、オタマジャクシなどの生きものへ配慮し、中干しを延期するなど環境に配慮した米づくりです。学校給食では全量使用されたり、栽培面積は市内の26%にあたる約560haと多く取り組んでいただいたりしています。

今後どのように販売価格に反映できるのかJAと協議し、他の販売方法があるのか検討します。

# 夢へのかけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。

## 権現山公園内に篠山産業高校生徒製作の東屋が完成



12月21日、権現山公園(東岡屋)内で、篠山産業高等学校電気建設工学科の3年生12人が製作した東屋が完成しました。生徒たちは2学期から作業を開始し、西家建築(西家幸男代表)の指導のもと、製作を進めてきました。最初に測量が行われ、その後、土台となるコンクリートの基礎づくりが約1カ月間行われました。それと並行して、同校の実習室で、角材を加工する墨付け、刻み、塗装なども行われました。12月13日には柱や梁などを現地に搬入。柱の組み立てや屋根の取り付けが行われ、21日にはベンチ2基が設置され、東屋が完成しました。製作に取り組んできた永井流星さん、古川蓮さん、徳永璃空さんは、「地域に貢献できたことはすごくうれしいです。また、現場での作業は初めての体験でしたが、建設業のやりがいや苦勞を感じることができ、すごくよい経験となりました」と笑顔で話してくれました。



指導に当たられた西家代表は、「東屋の製作に取り組んだことは、自分のステータスになったと思います。これからも、ものづくりにかかわる喜びを味わってほしい」と期待を込めて話されました。

## 大学連携でんしよばと

問い合わせ  
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎506-6628  
丹波篠山フィールドステーション ☎506-2366



## 第4回丹波篠山研究発表会を開催します

丹波篠山研究発表会は、市をフィールドとして調査研究や実践活動をしている大学生や研究者の成果を市民の皆さんに報告するイベントです。

今年は、市に関する研究成果報告の口頭発表と、大学生らによる実践活動報告のポスターセッションが予定されています。

お世話になっている地域の方々には、1年間の成果をぜひ聞いていただきたいです。また、これから大学生や大学研究者と何か一緒にやってみようという方も、ぜひご来場ください。

日時: 2月24日(土) 10:00~16:00 (予定)  
場所: 丹波広域農業研修センター  
(JA丹波ささやま本店隣)  
※参加費は無料です。



▲昨年度の第3回丹波篠山研究発表会の様子

※聴講には申し込みが必要です。プログラムおよび申し込み方法は、神戸大学・丹波篠山市のFacebook、新聞などで2月上旬をめどにご案内します。

